いわき市河川洪水ハザードマップ

想定最大規模
令和7年10月作成

戸草川・大松川（田人地区②）

※1 このマップは、県が指定した洪水浸水想定区域をもとに作成したものです。
（洪水浸水想定区域・上記河川の解析区間内における河川の洪水を想定したもの）
※2 線状降水帯の発生など、短時間の強い降雨によって、着色していない箇所においても浸水する可能性があります。

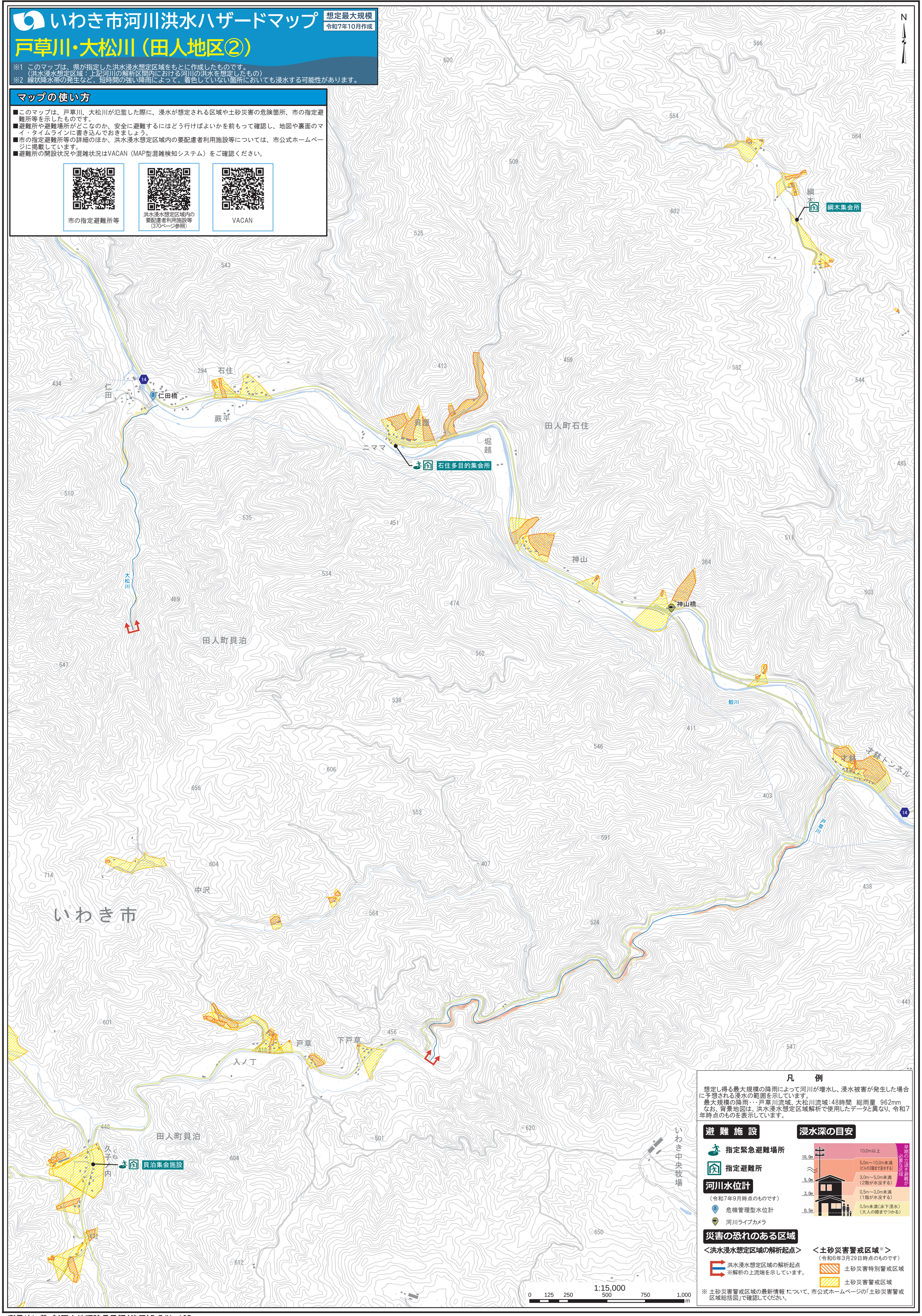
マップの使い方

■このマップは、戸草川、大松川が氾濫した際に、浸水が想定される区域や土砂災害の危険箇所、市の指定避難所等を示したものです。
■避難所や避難場所がどこなのか、安全に避難するにはどう行けばよいかを前もって確認し、地図や裏面のマイ・タイムラインに書き込んでおきましょう。
■市の指定避難所等の詳細のほか、洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設等については、市公式ホームページに掲載しています。
■避難所の開設状況や混雑状況はVACAN（MAP型混雑検知システム）をご確認ください。

市の指定避難所等

洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設等（370ページ参照）

VACAN



凡　例

想定し得る最大規模の降雨によって河川が増水し、浸水被害が発生した場合に予想される浸水の範囲を示しています。
最大規模の降雨･･･戸草川流域、大松川流域：48時間　総雨量　962mm
なお、背景地図は、洪水浸水想定区域解析で使用したデータと異なり、令和7年時点のものを表示しています。

避難施設

指定緊急避難場所
指定避難所

河川水位計

（令和7年9月時点のものです）
危機管理型水位計
河川ライブカメラ

浸水深の目安

10.0m以上	早期の立退き避難が必要な区域
5.0m～10.0m未満（ビルの3階まで浸水する）	
3.0m～5.0m未満（2階が水没する）	
0.5m～3.0m未満（1階が水没する）	
0.5m未満（床下浸水）（大人の膝までつかる）	

災害の恐れのある区域

＜洪水浸水想定区域の解析起点＞
洪水浸水想定区域の解析起点
※解析の上流端を示しています。

＜土砂災害警戒区域※＞
（令和6年3月29日時点のものです）
土砂災害特別警戒区域
土砂災害警戒区域

※ 土砂災害警戒区域の最新情報について、市公式ホームページの「土砂災害警戒区域総括図」で確認してください。

1:15,000
0 125 250 500 750 1,000 m

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7JHs 165